

## 第9回建設業経理士試験 模範解答

## 2 級

〔第1問〕

	借 方			貸 方		
	記号	勘 定 科 目	金 額	記号	勘 定 科 目	金 額
(1)	M	未成工事受入金	1,250,000	R	完成工事高	7,500,000
	D	完成工事未収入金	6,250,000			
	S	完成工事原価	6,000,000	E	未成工事支出金	6,000,000
(2)	K	工事未払金	800,000	B	当座預金	796,500
				P	仕入割引	3,500
(3)	K	工事未払金	350,000	B	当座預金	200,000
				L	当座借越	150,000
(4)	U	受取家賃	6,000,000	F	前受家賃	6,000,000
(5)	E	未成工事支出金	3,500,000	Q	退職給付引当金	4,500,000
	T	販売費及び一般管理費	1,000,000			

〔第2問〕

(1)

¥

13,550

(2)

¥

5,000

(3)

6

年

(4)

¥

161,500

〔第3問〕

未 成 工 事 支 出 金			
前 期 繰 越	325,000	イ	1,191,000
材 料 費	483,000	次 期 繰 越	289,000
労 務 費	135,000		
外 注 費	289,000		
経 費	248,000		
	1,480,000		1,480,000

完 成 工 事 原 価			
キ	1,191,000	損 益	1,191,000

完 成 工 事 高			
カ	1,935,000	現 金 預 金	1,935,000

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			
× × × ×	178,000	カ	362,000
× × × ×	184,000		
	362,000		362,000

支 払 利 息			
当 座 預 金	158,000	損 益	158,000

損		益	
イ	1,191,000	ア	1,935,000
ウ	362,000		
オ	158,000		
繰越利益剰余金	224,000		
	1,935,000		1,935,000

## 〔第4問〕

問1

記号 (A～E)	1	2	3	4
	C	E	D	B

問2

甲 部 門 費			
諸 口	42,659	キ	44,840
コ	2,181		
乙 部 門 費			
諸 口	35,837	キ	33,510
		現場共通費配賦差異	2,327
現 場 共 通 費 配 賦 差 異			
前 月 繰 越	686	才	2,181
力	2,327	次 月 繰 越	832
未 成 工 事 支 出 金			
前 月 繰 越	416,810	ク	1,030,534
材 料 費	279,250	次 月 繰 越	170,256
イ	179,500		
外 注 費	180,550		
直 接 経 費	66,330		
才	44,840		
乙 部 門 費	33,510		

完成工事原価報告書	
自 平成×3年9月1日 (単位：円)	
至 平成×3年9月30日	
I. 材 料 費	411,790
II. 労 務 費	246,160
III. 外 注 費	221,950
IV. 経 費	150,634
完成工事原価	1,030,534

〔第5問〕

## 精 算 表

(単位：円)

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	437,500						437,500	
受 取 手 形	830,000			260,000			570,000	
完成工事未収入金	1,250,000						1,250,000	
貸 倒 引 当 金		30,000		234,000 6,400				270,400
有 価 証 券	250,000						250,000	
未成工事支出金	561,000		15,000 8,000	2,170 1,830			580,000	
材 料 貯 蔵 品	32,000						32,000	
仮 払 金	2,800			2,800				
機 械 装 置	688,000						688,000	
機械装置減価償却累計額		315,000		15,000				330,000
備 品	280,000						280,000	
備品減価償却累計額		105,000		35,000				140,000
建 設 仮 勘 定	390,000			390,000				
支 払 手 形		250,000						250,000
工 事 未 払 金		560,000		120,000				680,000
借 入 金		720,000						720,000
未成工事受入金		250,000						250,000
完成工事補償引当金		7,800	2,170					5,630
退職給付引当金		380,000		35,000 8,000				423,000
資 本 金		1,000,000						1,000,000
繰越利益剰余金		82,000						82,000
完 成 工 事 高		5,630,000				5,630,000		
完成工事原価	3,850,000		120,000 1,830		3,971,830			
販売費及び一般管理費	722,000		234,000 6,400 35,000 35,000 6,300	8,500	1,030,200			
受取利息配当金		1,500				1,500		
支 払 利 息	38,000				38,000			
	9,331,300	9,331,300						
不 渡 手 形			260,000				260,000	
建 物			392,800				392,800	
前 払 保 険 料			8,500				8,500	
未 払 金				6,300				6,300
未払法人税等				236,588				236,588
法人税、住民税及び事業税			236,588		236,588			
			1,361,588	1,361,588	5,276,618	5,631,500	4,748,800	4,393,918
当期（純利益）					354,882			354,882
					5,631,500	5,631,500	4,748,800	4,748,800

## 〈2級解説〉

## 〔第1問〕

## (1) 第1期の仕訳

( 未 成 工 事 受 入 金 )	3,750,000	( 完 成 工 事 高 )	3,750,000 *
( 完 成 工 事 原 価 )	3,000,000	( 未 成 工 事 支 出 金 )	3,000,000

$$* \quad ¥15,000,000 \times \frac{¥3,000,000}{¥12,000,000} = ¥3,750,000$$

$$\text{第2期の完成工事高} : ¥15,000,000 \times \frac{¥3,000,000 + ¥6,000,000}{¥12,000,000} - ¥3,750,000 = ¥7,500,000$$

$$\text{未成工事受入金} : ¥5,000,000 - ¥3,750,000 = ¥1,250,000$$

- (2) 掛代金等の早期支払いにより割引を受けたときは「仕入割引」勘定で処理する。
- (3) 当座預金残高が不足した場合、銀行との間に当座借越契約を結んでいるときは、不足分を銀行から借りることができる。この借入額は「当座借越」勘定で処理する。
- (4) 受け取った賃貸料¥12,000,000のうち、翌年4/1から9/30までの6ヵ月分は次期の期間に係わるものなので、当期の賃貸料から控除し、繰延べる。

$$¥12,000,000 \times \frac{6\text{ヵ月}}{12\text{ヵ月}} = ¥6,000,000$$

- (5) 直接作業員に係わる退職給付引当金繰入額は工事原価に算入し、事務員に係わる退職給付引当金繰入額は販売費及び一般管理費として処理する。指定勘定に「退職給付引当金繰入額」勘定がないため使用しないこと。

## 〔第2問〕

## (1) A社株式購入時

( 投 資 有 価 証 券 )	121,400	( 現 金 預 金 )	121,400
-----------------	---------	-------------	---------

$$*1 \quad ¥120 \times 1,000 \text{ 株} + ¥1,400 = ¥121,400 \quad (1 \text{ 株あたり} ¥121.4)$$

## A社株式売却時

( 現 金 預 金 )	74,250	( 投 資 有 価 証 券 )	60,700
		( 投 資 有 価 証 券 売 却 益 )	13,550

$$*1 \quad ¥121.4 \times 500 \text{ 株} = ¥60,700$$

$$*2 \quad ¥150 \times 500 \text{ 株} - ¥750 = ¥74,250$$

- (2) 支店の期末商品のうち、本店から仕入れたものには原価の10%の内部利益が含まれる。

$$(¥44,000 + ¥11,000) \times \frac{0.1}{1+0.1} = ¥5,000$$

- (3) 総合償却法は、複数の固定資産をグルーピングし一括償却する方法である。償却には固定資産の平均耐用年数が使われる。

$$\text{平均耐用年数} = \frac{\text{要償却額合計}}{\text{個別償却額合計}}$$

要償却額合計：(¥1,000,000－¥100,000)＋(¥800,000－¥80,000)＝¥1,620,000

機械Aの年間償却額：(¥1,000,000－¥100,000)÷10年＝¥90,000

機械Bの年間償却額：(¥800,000－¥80,000)÷4年＝¥180,000

平均耐用年数：¥1,620,000÷(¥90,000＋¥180,000)＝6年

- (4) 企業及び銀行において未処理事項を処理すると以下ようになる。処理後の残高は一致するためそれぞれの未処理額の差がもともとあった差額である。一致額に仮の金額を設定して逆算してもよい。

¥185,000－(¥70,000－¥46,500)＝¥161,500

(企業側) 当 座 預 金		(銀行側) 当 座 預 金	
整 理 前	?	整 理 前	?
②	185,000	①	70,000
一致額		一致額	

### 〔第3問〕

工事原価は「未成工事支出金」勘定で集約され、そのうち、完成した工事原価が「完成工事原価」勘定へ振り替えられる。その後、この完成工事原価を含めた諸費用の勘定の残高は「損益」勘定の借方へ、諸収益勘定の残高は「損益」勘定の貸方へ振り替えられる。

未成工事支出金			
前 期 繰 越	325,000	完成工事原価	1,191,000
材 料 費	483,000	次 期 繰 越	289,000
労 務 費	135,000		
外 注 費	289,000		
経 費	248,000		
	<u>1,480,000</u>		<u>1,480,000</u>

  

完成工事原価		完成工事高	
未成工事支出金	<u>1,191,000</u>	損 益	<u>1,191,000</u>

  

販売費及び一般管理費		損 益	
× × ×	178,000	損 益	362,000
× × ×	184,000		
	<u>362,000</u>		<u>362,000</u>

  

支 払 利 息		損 益	
当 座 預 金	<u>158,000</u>	損 益	<u>158,000</u>

  

損 益		損 益	
完成工事原価	1,191,000	完成工事高	1,935,000
販売費及び一般管理費	362,000		
支 払 利 息	158,000		
繰越利益剰余金	224,000		
	<u>1,935,000</u>		<u>1,935,000</u>

## 〔第4問〕

## 問1

1. 形態別分類とは、原価発生形態による分類であり、この分類では原価は材料費・労務費・外注費・経費に分類される。
2. 原価計算基準における原価とは、工事原価と販売費及び一般管理費である。また、原価計算を工事原価だけで行おうとするものを「工事原価計算」、販売費や一般管理費などの営業費まで含めて行おうとするものを「総原価計算」という。
3. コストコントロール(原価管理)を目的として行われるのは標準原価計算である。
4. 個別原価計算では直接費と間接費の区分が重要視され、総合原価計算では直接材料費と加工費の区分が重要視される。

## 問2

工 事 別 原 価 計 算 表 (単位：円)

	603 工事	604 工事	完成工事原価	605 工事	未成工事原価	合 計
月初未成工事原価						
材 料 費	186,590	—	186,590	—	—	186,590
労 務 費	104,570	—	104,570	—	—	104,570
外 注 費	87,040	—	87,040	—	—	87,040
経 費	38,610	—	38,610	—	—	38,610
当期発生工事原価						
材 料 費	30,550	194,650	225,200	54,050	54,050	279,250
労 務 費	41,920	99,670	141,590	37,910	37,910	179,500
外 注 費	47,800	87,110	134,910	45,640	45,640	180,550
直 接 経 費	14,680	37,280	51,960	14,370	14,370	66,330
甲 部 門 費	8,968	24,072	33,040	11,800	11,800	44,840
乙 部 門 費	3,666	23,358	27,024	6,486	6,486	33,510
合 計	564,394	466,140	1,030,534	170,256	170,256	1,200,790

## 現場共通費予定配賦額

## 甲部門費

603 工事：@ ¥472×19 時間＝¥ 8,968

604 工事：@ ¥472×51 時間＝¥24,072

605 工事：@ ¥472×25 時間＝¥11,800 予定配賦額合計 ¥44,840

## 乙部門費

603 工事：¥ 30,550×12%＝¥ 3,666

604 工事：¥194,650×12%＝¥23,358

605 工事：¥ 54,050×12%＝¥ 6,486 予定配賦額合計 ¥33,510

## 現場共通費配賦差異

甲部門費：予定 ¥44,840－実際 ¥42,659＝¥2,181(有利(貸方)差異)

乙部門費：予定 ¥33,510－実際 ¥35,837＝△ ¥2,327(不利(借方)差異)

## ① 勘定記入

甲 部 門 費				未成工事支出金				
諸	口	42,659	未成工事支出金	44,840	前 月 繰 越	416,810	完成工事原価	1,030,534
現場共通費配賦差異		2,181			材 料 費	279,250	次 月 繰 越	170,256
					労 務 費	179,500		
					外 注 費	180,550		
乙 部 門 費					直 接 経 費	66,330		
諸	口	35,837	未成工事支出金	33,510	甲 部 門 費	44,840		
			現場共通費配賦差異	2,327	乙 部 門 費	33,510		
現場共通費配賦差異								
前 月 繰 越	686	甲 部 門 費	2,181					
乙 部 門 費	2,327	次 月 繰 越	832					

## ② 完成工事原価報告書 … 603 工事と 604 工事の工事原価を集計する。

材料費：¥186,590＋¥225,200＝¥411,790

労務費：¥104,570＋¥141,590＝¥246,160

外注費：¥87,040＋¥134,910＝¥221,950

経費：¥38,610＋¥51,960＋¥33,040＋¥27,024＝¥150,634

## 〔第5問〕

## (1) 不渡手形について

(不渡手形)	260,000	(受取手形)	260,000
(販売費及び一般管理費)	234,000 *	(貸倒引当金)	234,000

\* ¥260,000×90%＝¥234,000

## (2) 貸倒引当金について

(販売費及び一般管理費)	6,400 *	(貸倒引当金)	6,400
--------------	---------	---------	-------

\* (¥830,000－¥260,000＋¥1,250,000)×2%－¥30,000＝¥6,400

## (3) 減価償却について

(未成工事支出金)	15,000 * <sup>1</sup>	(機械装置減価償却累計額)	15,000
(販売費及び一般管理費)	35,000 * <sup>2</sup>	(備品減価償却累計額)	35,000

\*<sup>1</sup> 予定計上額：¥10,000×12ヵ月＝¥120,000

実際発生額：¥135,000

∴ ¥120,000－¥135,000＝△¥15,000(計上不足)

\*<sup>2</sup> ¥280,000÷8年＝¥35,000

## (4) 建設仮勘定について

(建物)	392,800	(建設仮勘定)	390,000
		(仮払金)	2,800



## (5) 退職給付引当金について

(販売費及び一般管理費)	35,000	(退職給付引当金)	35,000
(未成工事支出金)	8,000 *	(退職給付引当金)	8,000

\* 予定計上額： $\yen 11,000 \times 12 \text{ ヲ月} = \yen 132,000$

実際発生額： $\yen 140,000$

$\therefore \yen 132,000 - \yen 140,000 = \triangle \yen 8,000$  (計上不足)

## (6) 外注費について

(完成工事原価)	120,000	(工事未払金)	120,000
----------	---------	---------	---------

## (7) 完成工事補償引当金について

(完成工事補償引当金)	2,170 *	(未成工事支出金)	2,170
-------------	---------	-----------	-------

\*  $\yen 5,630,000 \times 0.1\% - \yen 7,800 = \triangle \yen 2,170$  (戻入)

## (8) 完成工事原価について

(完成工事原価)	1,830 *	(未成工事支出金)	1,830
----------	---------	-----------	-------

\*

未成工事支出金		(単位：円)	
試算表	561,000	(7)	2,170
(3)	15,000	<b>当月完成</b>	<b>1,830</b>
(5)	8,000	次期繰越	580,000
	<u>584,000</u>		<u>584,000</u>

## (9) 保険料および営業所経費について

(前払保険料)	8,500	(販売費及び一般管理費)	8,500
(販売費及び一般管理費)	6,300	(未払金)	6,300

## (10) 法人税等について

(法人税、住民税及び事業)	236,588 *	(未払法人税等)	236,588
---------------	-----------	----------	---------

\* 税引前利益  $\yen 591,470 \times 40\% = \yen 236,588$

損 益 計 算		(単位：円)	
完成工事原価	3,971,830	完成工事高	5,630,000
販売費及び一般管理費	1,030,200	受取利息配当金	1,500
支払利息	38,000		
<b>税引前当期純利益</b>	<b>591,470</b>		